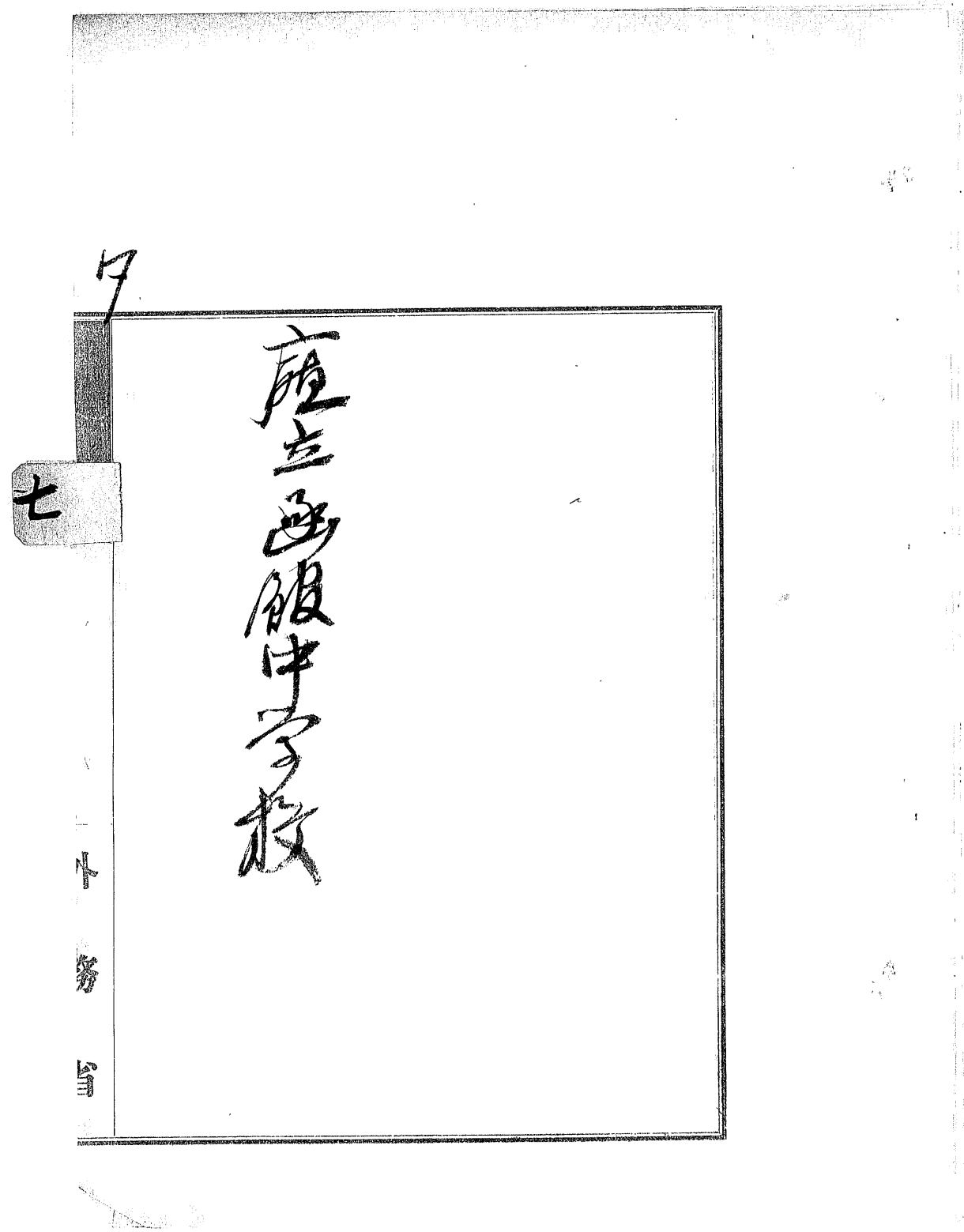




3-2503

0186

附屬書類添付

管區署

第三課

高秘收第九九一二號

大正十年十二月廿八日

北海道廳長官 宮尾 舜 治



内務大臣 床次竹二郎 殿

外務大臣 伯爵内 田 康 哉 殿

文部大臣 中 橋 德 五 郎 殿

神奈川縣知事 井上孝哉 殿

新聞記事ニ關スル件

本道ニ於テ發行函館毎日新聞本月十九日付第一三〇五三號ニ「汝宿ニ歸レ刺シ殺サントト題シ別紙寫ノ如キ記事アリ右ニ付内偵スルニ左記ノ通りニ有之候條此致及報告候也

9
910
42

北海道廳

記

一當 事 者

廳立函館中學校囑託教師

英 國 人 ゼー、シー、ロース

同 校第四學年乙組

中 島 兼 廣 當二十年

ニ事 實

十二月一日木曜日前記第四學年生徒ニ對スル「ゼー、シー、ロース」ノ英語書取ノ時間(試験ニアラス練習的ノ書取)ニ兼廣ハ書取ノ紙ノ餘白ニ「I will killed. F. Kumamoto」ト記入シテ差出シタリ

右ハ嚴重取調ブルニ兼廣ハ書取ガ上出來ナラサル爲メ姓ヲ偽リ惡戯ニ此如キ記入ヲ爲シタルモノニシテ(一般生徒ニ就キ内偵スルニ「ゼー、シー、ロース」ノ此種練習的書取ノ時間ニハ答案ヲ出ス者モアリ出サマル

者モアリ極メテ自由ナル練習ナリト云フ該新聞ヲ見ルヤ中島ハ自己ノ
所爲ニ謝スルモノナルコトヲ覺リ右ノ事情教頭ニ申出デタリト云フ
「ゼー、シー、ロース」ノ言動

本人ハ十二月十六日函館出發横濱ニ向ヒタルヲ以テ前記事實ニ謝シ神奈
川縣山手本町警察署ニ照會シ本人ノ意嚮ヲ内偵スルニ「予ハ十二月十
六日學校ノ年末試験終了シタルヲ以テ健康ヲ害シ居リタル妻子ヲ横濱ニ
移住セシムル爲メ旅行シタルモノニシテ昨年十月學校就職以來何等ノ紛
擾ヲ醸シタルコトナク目下尙在職中ニシテ休暇終了後來ル一月再ビ學校
ニ歸リ教鞭ヲ取ル筈ニシテ辭表提出等ノ事實全然ナキモ本月十九日函館
日日新聞ニ生徒ヨリ刺殺サルヘシトノ脅迫狀ニ接シ横濱ニ退去シタリト
ノ記事アル旨友人ヨリ該新聞紙ヲ送付セラレタルヲ以テ目下該記事取消
方交渉準備中ナリ」云々ト稱シタル由ニテ學校ニハ「ロース」ヨリ退職
願ヲ差出シタル形跡無ク右ハ新聞紙ノ誇大ナル報導ト認メラル

以上ノ次第ニシテ生徒ノ一時的落書ニシテ本人モ其ノ輕舉ヲ悔ヒ教頭ニ自
ラ進ンデ申出タルモノニ有之「ロース」ノ狀況ト何等因縁ナキモノニ有之
候

「汝宿に歸れ刺し殺さん」と

試験答案中に決文句

不安に襲はれ函館を去つた英語教師ロス氏

區内各廳立學校囑託英語教師ゼー、エス、ロス氏は突如として十六日函館の地を去つたそれに付て種々な風説が傳へられて居るが、それに依ると數日函館中某學年の試験中多數の答案の中に「汝宿に歸れ刺し殺さん」と記せる紙片の混じりたるよりロス氏は大に驚きさらでだに神經過敏なる同氏はいひ知れぬ不安に襲はれ一刻も函館の地に止まるを恐れ倉皇として富地を立去れるものであると當時右事件は同氏の胸中深くに秘し何人にも語らなかつたのであるが出發に際し某氏に對し簡単に右の事情を洩して行つたそうである事實は單なる惡戯といへばそれ迄であるが苛しくも神聖なる試験場裡に在つて斯る不穩極まる惡戯の公然行はれるは教育界の大問題といはねばならぬ。

10
2

機密
受第 177 號
11.1.23

主
管
部
署
第二課

本邦学校関係件

高秘收第九九一二號

北海道廳

大正十一年一月十八日

北海道廳長官 宮尾 舜

内務大臣 床 次竹二郎殿

外務大臣伯爵内 田 康 哉殿

文部大臣 中 橋 徳五郎殿

神奈川縣知事 井 上 孝哉殿

新聞記事ニ關スル件

國 館 中 學 教 師

英 國 人 ゼー、シー、ローヌ

客月廿八日付高秘收第九九一二號ヲ以テ右者ニ關シ申(通)報置候處其ノ後ノ

北海道廳

狀況左記ノ通りニ有之候條此致及追報候也

記

一學生中島兼廣ノ所爲ハ單ニ惡戯ニ過キサルモ問題トナリタル關係等ヨリ名

義上一時停學處分シ其ノ後復校ヲ命シタリ

二「ゼー、ジー、ローヌ」ハ一月十一日歸校シ引續キ教授ニ從事シツ、アリ

本人ハ中島學生ノ所爲方全ク惡戯ナルコトヲ了解シ居リ別段之ヲ問題トス

ル等ノ行勅無ク新聞紙ノ誇大ナル報道ニ對シテハ義ニ取消申込忍意思ヲ有

シ居タルモノ、如キモ其ノ後是亦放任セリ要之本件ニ付キテハ重大視シ居

ラサルモノ、如シ

三本件ニ付キテハ英國領事ヨリ真相照會アリタルニ付前報及ヒ本報ニ準シ別
紙ノ通り回答ヲ爲シ置キタリ

(以 上)

大正十一年一月十八日

北海道廳長官 宮尾 舜 治

下關英國領事館

函館副領事閣下

拜 復

客月廿八日御照會函館中學校英語教師「ゼー、シー、ロース」氏ニ謝スル新聞記事ノ真相左記ノ通りニ有之候條此致及回答候也

記

客月上旬函館中學校ニ於テ「ゼー、シー、ロース」氏ハ毎月ノ通り英語書取ノ練習ヲ行ヒタルニ第四學年中島兼廣ナル者書取紙ノ餘白ニ「I will be killed. You must enter in the list and be killed」ト記入シ「ロース」氏ニ提出セリ

右ハ書取ガ上手ニ出來サリシ爲メノ惡戯ニ過キヌテ何等故意ヲ有セルモノニ

ルモノニアラス「ロース」氏モ之ヲ了解シ居ルモノニシテ同氏ハ之ガ爲メ恐怖シ辭職スル等ノ事實無キハ勿論本件ヲ問題ニスル等ノ意思更ニ無キモノナルモ函館中學校ニ於テハ諸般ノ關係上中島ヲ一時停學處分シタリ「ロース」氏ハ學校休暇ヲ利用シ家族ノ病氣見舞ノ爲メ横濱ニ旅行シタルモノニシテ一月十一日歸校シ目下引續キ教授ニ就從事シツツアリ

以上ノ如クニシテ生徒中島モ別ニ疑ヲ有スル人物ニアラス普通ノ生徒ニシテ惡戯ニ出テタル事明瞭トナリシヨリ「ロース」氏モ充分諒解シ平穩ニ有之候